

周産期医療協議会・災害対策部会
令和 7 年度事業計画（案）

（１）徳島県周産期災害対策マニュアルの改訂

（２）災害対策部会の開催

- 開催回数 年 2 回程度
- 訓練への参加や研修会の開催（詳細未定）
- 「共通診療ノート改訂検討部会」による「共通診療ノート・防災ノート」の改訂

（３）小児周産期リエゾン研修の受講

- 技能維持研修
- 養成研修 計 6 名以内

（４）その他

改訂後の目次（案）

1. 徳島県の災害医療救護体制

- 1 災害対策本部体制
- 2 災害時の医療救護体制
- 3 県保健医療調整本部の体制、支部の体制
- 4 **災害時周産期医療連携体制図**

2. 徳島県災害時周産期リエゾン活動マニュアル

- 1 徳島県災害時周産期リエゾン設置要綱
- 2 災害時周産期リエゾンマニュアル（徳島県災害時医療救護計画）
- 3 **周産期リエゾン運用計画（参集基準、参集順位）**
- 4 徳島県災害時周産期リエゾン委嘱者名簿
- 5 リエゾンアクションカード

3. **フェーズごとの行動指針（平時を含む）**

○フェーズごとの行動指針・骨格一覧

- 1 災害時小児周産期リエゾン
- 2 徳島県周産期災害対策ネットワーク本部（徳島大学病院）
- 3 病院（分娩取扱有り）
- 4 産科診療所（分娩取扱有り）
- 5 産科診療所（分娩取扱無し・妊婦健診実施）
- 6 助産師
 - ① 全般
 - ② うち開業助産師
- 7 保健師
- 8 妊産婦

4. **アクションカード**

- ・ 災害時小児周産期リエゾン（県庁）
 - ・ 周産期災害対策ネットワーク本部
 - ・ 病院（分娩取扱有り）
 - ・ 産科診療所（分娩取扱有り）
- 6 各医療機関のアクションカード
 - 7 搬送時の様式ルール
 - 8 震災対策訓練

5. **情報システム**

- 1 広域災害救急医療情報システム（EMIS）
- 2 日本産科婦人科学会大規模災害対策情報システム

6. **県内産婦人科一覧**

- 1 県内産婦人科一覧
- 2 津波浸水予測地図（ハザードマップ）

7. **関係機関一覧**

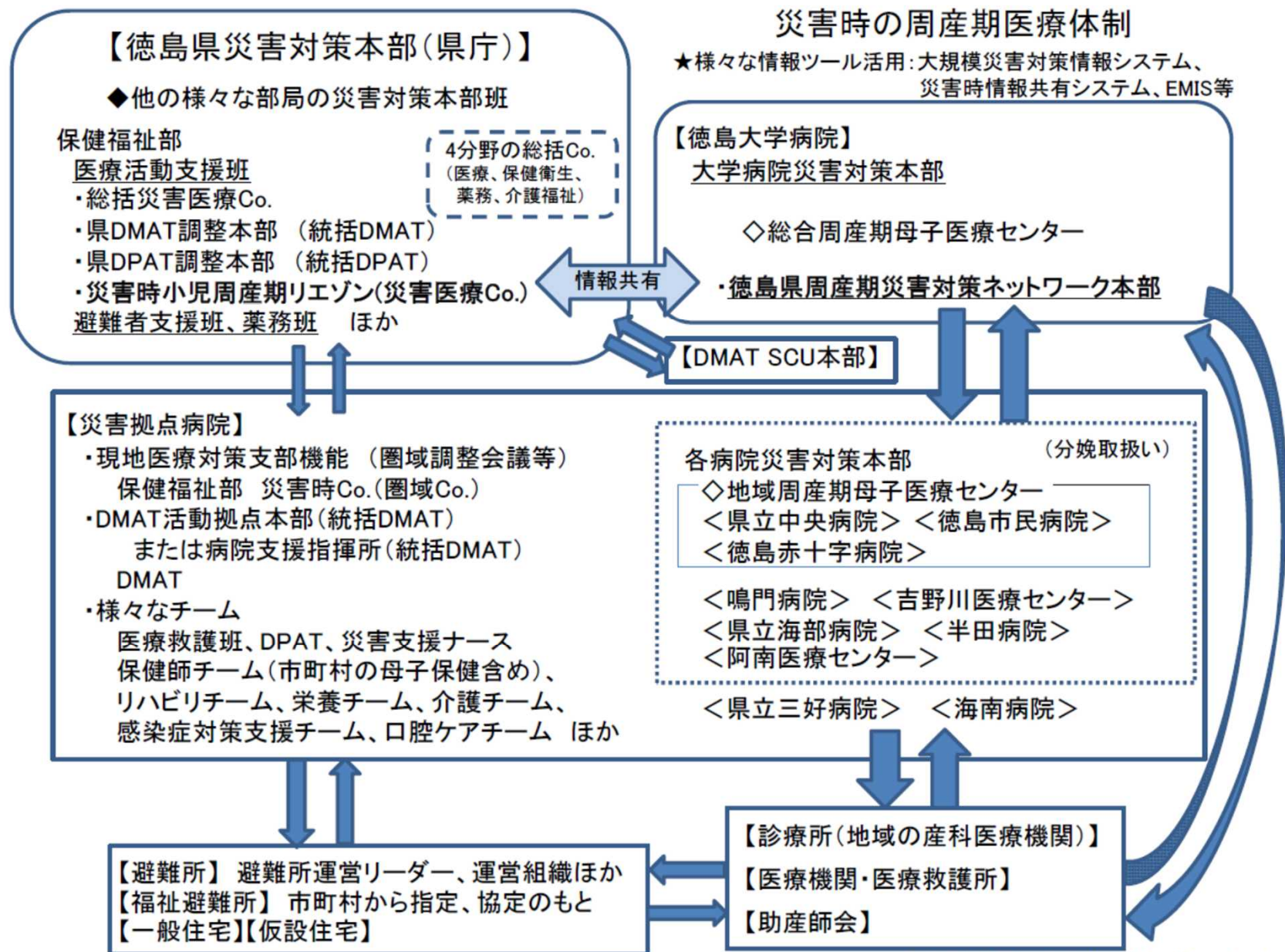
- 1 県外協定先産婦人科連絡先
- 2 災害拠点病院連絡先一覧
- 3 医療救護病院連絡先一覧
- 4 四国小児周産期リエゾン主管課連絡先（関西広域連合も？）

8. **妊産婦・乳児に配慮した避難所運営指針**

9. 徳島県周産期「**共通診療ノート**」より

記載欄

「防災ノート：赤ちゃん和妈妈を守るために」



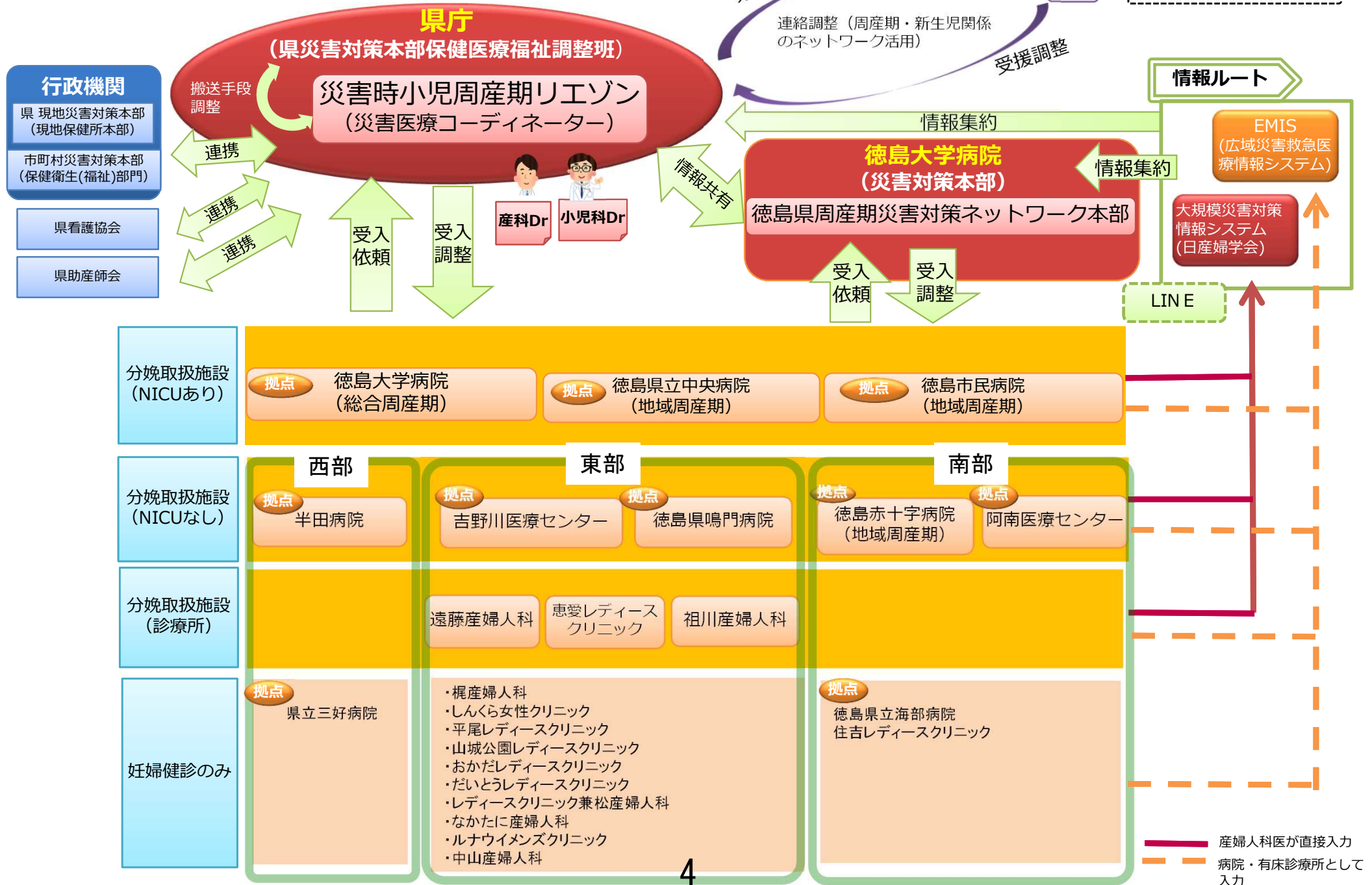
* 災害時の体制全てを網羅したものではありません。

災害時周産期医療連携体制図

(R 8.3月時点)

周産期医療災害対策部会
徳島県健康寿命推進課

拠点 = 災害拠点病院



1 概則

1.1 徳島県における災害時周産期医療の運用

妊産婦の搬送調整など災害時の周産期医療の運用については、県庁の災害時小児周産期リエゾンと徳島大学病院の周産期災害対策ネットワーク本部が相談のうえ、決定する

1.2 災害時の各医療機関の対応

1) 分娩取り扱い施設

・病院：分娩を含め病院機能を維持し、他院からの分娩を受け入れる

・診療所：分娩の取り扱いが難しければ休止し、病院へ紹介する。正常褥婦および正常新生児の受け入れ

2) 妊婦健診のみを行っている施設：妊婦健診を継続

1.3 診療情報の共有手段

災害時の診療情報共有手段として、共通診療ノートを用いる

2 細則

（正常）分娩の受け入れ施設の決定には、以下を参考とする。重症例のために病床を確保する必要があるため、NICUを有する病院に受け入れが偏りすぎないようにする。

2.1 祖川産婦人科クリニック、恵愛レディースクリニック

⇒徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島市民病院、鳴門病院、吉野川医療センター等

2.2 遠藤産婦人科

⇒①吉野川医療センター

②その他（徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島市民病院、半田病院等）

2.3 徳島赤十字病院

⇒①阿南医療センター

②その他（徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島市民病院、鳴門病院等）

改定スケジュール（案）

改訂スケジュール（案）

R7.4.22 災害対策部会

R7.5～ 災害対策部会 改訂作業 （？回）

R7.7 R 7 年度第 1 回徳島県周産期医療協議会で骨格案を報告

R7.? 災害対策部会 マニュアル（案）概要報告

R8.2 R 7 年度第 2 回徳島県周産期医療協議会で最終報告

R8.3 策定